



## 陸中一宮駒形神社協賛 第28回 駒形賞 (M3)

水沢競馬場 4歳以上オープン・ダート1600m

**3月15日(日) 18:15発走**

駒形賞の創設は1969年(昭和44年)。不來方賞、岩鷲賞と並ぶ伝統を誇り、当初は駒形賞典の名称で実施されました。命名の由来は奥州市水沢区の駒形神社から。旧・水沢競馬場が付近にありました。跡地の水沢公園は広く市民などに親しまれています。1973年から重賞へ格上げされ、主要クラスはサラブレッド系B級で行われ、1996年から条件特別に移行。昨年度はC1級特別で実施されましたが、今2025年度はオープン重賞へ格上げされました。

### 【注目馬情報】

#### ★ショウナンナスカ 牡4歳 千葉幸喜きゅう舎・水沢

中央8戦0勝から転入。最下級C2級からスタートして圧巻の7連勝中。走るたびに迫力が増す一方で相手強化も難なくクリア。ついにオープン入りを果たしました。いきなり重賞が舞台ですが、本格化は疑いなし。注目のリアルスティール産駒が、重賞初挑戦でタイトル制覇の期待がかかります。

#### ★トーセンマッシモ セン8歳 佐藤浩一きゅう舎・水沢

昨年4勝2着3回。2度の出走取り消しをはさみながら6戦連続で連対を確保。昨最終戦も快勝し、好ムードでシーズンを終えました。各馬が不安を抱える中、最も計算できるのがこの馬。重賞初制覇に王手をかけました。

#### ★レイタム セン5歳 伊藤和忍きゅう舎・水沢

大井デビュー戦を2着にまとめましたが、その後は凡走の連続だったため3歳6月に去勢。その効果が徐々に表れて3勝目をマーク後に転入。3勝2着1回から重賞へ名乗りをあげ、最高5着でしたが、今回は相手緩和。

#### ★ボウトロイ 牡8歳 菅原勲きゅう舎・水沢

昨年3勝2着3回3着2回。相手なりに駆ける堅実に定評があります。終盤3戦は精彩を欠きましたが、一連の疲れも出た印象でしたから2ヵ月半の冬休みは好材料。リフレッシュができていれば巻き返し必至。

## ★クロールキック 牡7歳 千葉幸喜きゅう舎・水沢

2歳時に寒菊賞、3歳時にスプリングカップと重賞2勝。以降は順調さを欠いて休み休みの実戦が続き、一昨年は大井2戦、中央1戦のみ。今回は14ヵ月ぶりの実戦ですが、能力検査を使ってひとまず態勢が整いました。

文／松尾康司